



2020.12.9

 会員 73 名中 46 名 出席 63.01%
 修正 54 名 73.97%
 メイクアップ 8 名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack

国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司

福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテサンパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長

冬木立に北風がヒューヒューと通り抜け、灰色の空とのコントラストは長い冬を想わせる少し寂しい季節になりました。

このような季節になると、空気が乾燥して、新型コロナウイルスの活動が活発になってくるようです。

今月の初めには、福島市内の Snackbar では、初めてのクラスターが発生してしまいました。

このように、身近なところで感染の危機が迫ってくると、とても他人ごととは思えないし、誰もが感染リスクの中で生活しているということが実感として迫ってくるような気がします。まさに、油断大敵明日は我が身、ということなのです。

私たちは、このコロナ禍の中で、何を、どのように考えるべきなのか。そもそも、人間は、大自然の中で生きる生命体の一員として大なるものに生かされているわけで、ある時は、その自然の驚異を甘んじて受け入れる。あるいは、自分自身の生き方をもう一度、見つめて見直して行くことも必要なことではないかと考えさせられます。

そして、このコロナ禍に、どのように対応するかは、自分次第なのです。あれをしなさい。これをしなさい。という、外から守ってもらうだけの世界には未来はありません。百獣の王のライオンが、我が子を谷底に落とし、自らの力で這い上がったものだけが生き残れるという自然界の摂理をもう一度思い起こすべきなのかもしれません。

さて、今日は、次年度理事・役員選挙を行う年一回のクラブ年次総会の日になります。春になると芽を出すと思われる蒔の土も、実は、土の下では、今からしっかりとその準備を整えているのです。

同じように、如才ない一條エレクトのことですからもうすでに、しっかりと次年度に向けた準備が進められていることだろうと思います。この後、クラブ年次総会において選挙を行い、当選した理事・役員の方々は次年度に向けた意気込みというか、目標などのお話し頂くことになっています。楽しみにしていますので宜しくお願いします。

会員の広場：松崎会長雑感 「コロナ禍」コロナ禍を、アイデアを搾る絶好の機会と捉え、その扉を開いて行くのが、ロータリアンなのでね。

「陰性」日頃から陰徳を積んでいる人は、徳を性に変える力を持っているのでね。

※この広場は会員からの楽しい情報、役に立つ情報など掲載してまいります。是非、会報委員へお声がけ下さい。

次回 12月16日(水) 第21回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
3. 四つのテスト
4. 会長挨拶
5. スマイルボックス報告
6. 会員スピーチ (菅野 良二 会員)
7. 幹事報告 (赤間 浩一 副幹事)
8. 閉会点鐘

【 例会予定 】

12月23日(水) クリスマス忘年会、ゲストレニチ(福島愛育園長谷川文夫園長様)

12月30日(水) 休会(晦日) ~本年もありがとうございました~

1月4日(月) 市内8クラブ 新年合同例会 (ホト: 福島中央 RC)

【 地区・分區・その他関連行事 】

1月4日(月) 市内8クラブ 新年合同例会 (ホト: 福島中央 RC)

1月21日(木) 地区後期委員会総会 (ビューホテルメックス)

1月30日(土) 職業奉仕委員会セミナー (南東北総合卸センター協同組合)

◆米山奨学生奨学金授与 (奨学生 タイバントンさん)



今月も奨学金をいただきありがとうございます。

先月から会社の研修が始まりました。週に2回ほどですが、会社の企業理念や、就業規則などを学んでいます。

学業の方は、卒業論文完成への最終追い込みをしております。私生活は、コロナ禍で、なかなかバイトにも行けない状況ですが、先日「あんぽ柿(干し柿)」を作りました。これから食べごろになって、食べるのが楽しみです。



◆新会員オリエンテーション報告 (新会員 青野 浩文 会員)

先週5日(土)午後クーラクーリアンテで開催された、東北第一分區・第二分區合同の「新会員オリエンテーション」に参加して参りましたので、セミナー内容について簡単にご報告いたします。

芳賀直前Gによる「ロータリーの扉を開く」と題した講義でした。冒頭、田中善六PGの「(論語)知・好・楽」をご紹介しながら、115年前にシカゴでスタートしたロータリーの歴史、理念、目的、例会出席の大切さを教えていただきました。私自身は当クラブで、すでに9/30に新会員オリエンテーション・全会員セミナーを開いていただいていたので、ロータリーの真の奥深さは到底わかりませんが、基本的な内容はどうにか理解が出来たと思います。

その後、先輩のお二方からのスピーチを挟んで、各クラブの代表新会員10名からそれぞれ「ロータリアンとしての抱負」として決意表明がありました。当福島南RCからは齋藤弘之さんが「南RCをもっとよく知る！」を目標として、会報委員長・理事としてより積極的に活動していきたい、併せて南RCの素晴らしさ、特にコミュニケーションの良さや、50周年のPRもされていました。

最後に、PGの講評・ご挨拶が三氏からありました。大橋PGからは、改めてロータリーの魅力と、鉄は熱いうちに打てと新会員への期待とエールをいただきました。

残念ながら、市内でのコロナクラスターの発生を受け、第2部の懇親会は急遽中止となり、他のクラブの新会員の方々と交流は出来ませんでした。各クラブの代表の方のスピーチを聞かせていただき、皆さんの思いが大変刺激になりました。

まずは何よりも例会にしっかりと出席したいと思っております。

このセミナーに参加させていただき大変ありがとうございました。



◆クラブ年次総会 次年度理事役員発表 (次年度役員理事挨拶)

一條 浩孝 会長エレクトから、総会において承認された次年度の役員・理事の発表がありました。



2021-2022年度 一條 浩孝 会長

☆ 一條 会長・赤間 幹事を会員全員で盛り上げていきましょう！宜しくお願いします。

